

千夜一夜物語 ーいい女になるシリーズー

もう卒業と決めていたのにまた悪い癖がくすぶり始めた。

しがないサラリーマンの財布には相当な痛手だったが、散々通い詰め、ようやくゆきちゃんのラインを GET した。この界限ではちょっとは知れたクラブの子。ぼくのなかでは、彼女は一際輝く存在。

虎の子のラインだけど、たいした期待はできない。到底ハートを射止めてなどはないから。

ラインを送れば、それこそ最初のうちは社交辞令的に返信してきてくれるにちがいない。

その後もちょこちょこ取り留めのない内容のメールを交換するもののそのうち営業ラインだけになり、そのうちそんなラインも来なくなり・・・

空しい。空しさだけが残り、お金は残らない悪の連鎖。

もう夜遊びはしないと決めていたけど、これが最後。今度にはできるだけ、いや絶対ラインを交換し、そのうちつきあいたい。

どうしたらいい？日夜そう考えた。

日夜？そうだ千夜一夜物語っ！

妻の不貞から女性不信となった王様が、夜な夜な若い娘を宮廷に呼び出しては一晩を共にし、その行為の後、必ず殺める。

そんな噂が国じゅうにひろまり、民は恐怖にさらされる。

そんなある日、大臣の娘シェエラザードが呼び出されるが、彼女はベッドに入ると王様に物語をきかせた。

聞いたことのない不思議な物語に王様はたちまちのめり込んでいく。

が、話が佳境に入ったところでシェエラザードは「続きはまた明日」と打ち切る。

王様は次の話が聞きたくてたまらない。殺すのを思い留まるのだ。

次の日も、また次の日もシェエラザードを部屋に招く王様。

毎夜毎夜物語は終わらない。気がつけばそんな夜が千夜も続いたという。

千夜一夜物語はざっとこんなあらすじ。

駄目でもともと、シェエラザードのように物語でつなぎとめてみよう。

ぼくは、長い話を分断し質問しながらメールを続けるという作戦を展開することを決意した。

ゆきちゃん、この間はありがとう。楽しかったです。

そしてこれからもよろしく。

ところで、ゆきちゃんはストレスって感じることもある？

感じるとしたらどんな時？

ストレスをもっていない人なんていない。最初のメールだし、とりあえず無難に返信はくれるだろう。

想定どおり、翌日に返信が届いた。

こちらこそ楽しかったです

ストレスですか？

レポートを書いているとき

あと人込みの中とか

なんでなんで？

やっぱりかわいい。たいして聞きたくもないだろうに「なんでなんで？」なんてもう惚れて

もうやろっ！

でもそんな気持ちを悟られてはいけない。

抑えて抑えて・・・

果物のイチゴもね

ストレスを感じるんやって

何にストレスを感じるかいうと日照時間！

イチゴは日照時間が短いほどストレスをためる

でもイチゴの場合そのストレスが甘味になる

つまりストレスがたまるほうがおいしいイチゴになる(^q^)

ゆきちゃんを感じるストレスもいい方向に作用して

さらにいい女になりますように（笑）

イチゴと女の子を比較するのは意外とよくなくなくねえ？

彼女からの返事も早かった。

スゴイ!!!

イチゴの真理だあ

あたしもいい女になるう

ここは矢継ぎ早に返信が必要だ。

地球の真理もあるんやけど...

どう？

はあ？（はんにゃの新ネタ風）

またまたすばやい返信がきた〜っ！

うふっ。わたしも昨日レッドシアター見た!!

はんにゃ はまる〜（笑）

地球の真理教えて！

やっぱり、はんにゃネタは使える（にやり）

ここからは焦ってはいけない。

ぼくは、あらかじめ用意していた NHK スペシャル地球大進化をじっくり研究する。

そして翌日。

表題を「いい女になるシリーズ」として短めのメールを送った。

今回は地球の真理編！

っていつからシリーズになったん？(笑)

では明日に続く

って本編はなしかよっ！

一人ボケ突っ込みで時間稼ぎをしておく。

意外や意外、間髪をいれずにゆきちゃんからの返信

次回が楽しみだあ

確実その連載あたししかみないなあ～笑

もちろん、あんたのためだけや。けど努力はおしまない！

満を持して翌日から本格的に千夜一夜物語をはじめる。

表題：地球の真理その1

あなただけにお贈りするシリーズ第二段、前回の「イチゴの真理」に引続いてお贈りするいい女になるシリーズ。今回のテーマは地球です！

地球が誕生したのは46億年前

それから現在までの間、地球は大変動を繰り返していたことが最新の研究でわかってきています。

ところで地球ってもともと今の10分の1の大きさしかなかったのは知ってた？

ちょうど今の火星くらいの大きさしかなかったんだけど、その大きさでは引力で海や大気を引き留め生命が永く繁栄させることはできないんだ。

ではどうして今の大きさになったのかわかる？

質問形式にしておきながら、敢えて返信メールはさせない。

さっそくこちらからメールを送信する。

地球の真理その2

そう！そのとおり。(ってまだ返事ないやん(° °;) \(--;))

巨大隕石やミニ惑星と衝突によりふたつは飴のようになっては長い年月を経てもとの丸い形になる。一回り大きくなってね。

40億年前には直径400キロにもなる隕石が衝突したことがわかっているらしいけど、地球の全球が飴の状態になっているときの表面温度はほぼ太陽と同じ。

この頃には今のバクテリアに似た生命が地球に存在していたらしい。

けど、こんな状況下でも生命は絶滅しなかった。ゆきちゃん、それは何故だかわかる？

戸惑っているのか？この後、彼女からのメール小休止。やばいと思ったけど大丈夫だった。

おそくなってごめん レポート提出の期限が迫ってて

問題難しい～

そんなに熱いのになんでバクテリアは生き残れたの??!!

熱に強いのか生き残らなかったから??

返信のラインにそっと胸を撫でおろす

そういえば、彼女、昼間は大学に通っているっていったなあ

表題：地球の真理その3

残念っ (みのもんだ風)

生物はタンパク質でできているから基本高温には堪えられない。

正解はその生命は地下にもぐったのです。

「生物は地下60mくらいまででしか生きられない」というのが通説やったんやけどつい最近それは覆えされた！！

放射能に汚染されたものを廃棄するのに地下数千mにある岩塩のなかに処分するんやけど、その岩塩のなかにバクテリアに似た太古の微生物が仮死状態で眠っていたんや！

つまり火の海と化した地球の表面の地下深くで生物は仮死状態のまま、復活する日を夢見て堪えに堪えていた！

そうして数億年という長い年月を経て、地球は大気と水を取り戻し、目覚めの時は訪れる。あの～。この話まだまだ続きがあるけど続けても大丈夫？退屈じゃない？

我ながらこの質問はずるいな。当然断れないね。

案の定、ゆきちゃんからのメールが届いた。

すごい～

あたし高校の時理科でこういう授業大好きやった～

続けて続けて

惚れてまうやろっ！何回目だ？

表題：地球の真理その4

よかったよかった。では安心して続けるね。

6億年前、火の海となった地球。しかし一転して、今度は地球は厚い氷に覆われます
地球の生命は絶対絶命のピンチ！

でもこのピンチを乗り越えたとき生物は飛躍的に大きくなっていくんだ。

恐竜が絶滅した2万年前も氷河期といわれているけど6億年前のはもっとすごかった。
何しろ地表は富士山くらい海は水深千mくらいまでもが氷ったらしい！

地球全体が氷の球。これを全球凍結っていうんだ。
数百万年続いた全球凍結。

じゃあ何故地球は氷ったのか！？

微生物は、生きる環境が整うと、ゆっくり進化し大きく三種類の微生物に別れます。

あっこの時点では生物は海にしかいなかったらうといわれています。

1つは動物性プランクトン。

もう1つは光合成生物。光合成生物は太陽光を利用し酸素と栄養分を作るので動物性プランクトンはその酸素を吸って栄養分を食べます。

さて、さきほど 3 種類の微生物っていったけど、当時の地球には、もう 1 つ別に第三微生物がいたのですが、その第三生物の正体わかるかな？

かなりマニアックになってきてちゃんとメールを見てくれるか心配になってきたが、ゆきちゃん意外にも興味を持ってきている感触を得た。

う〜。これも難問。人間の祖先とか?!!

表題：地球の真理その 5

人間の祖先？うん！ゆきちゃん目のつけどころがいいね！

もちろん人間の祖先もこの中にいます。

でも人間の祖先に当たるのは動物性プランクトン！

第三微生物の正体はメタン菌なんだ。

問題が難しかったね。ゴメンゴメン m()m

このメタン菌は地球に多量のメタンガスを発生させます。

メタンには現代の温暖化の原因である二酸化炭素の 20 倍もの温室効果があるんだ。

3 種類の生物のバランスが保たれているうちは地球は温暖だったんだけどその均衡はやがて崩れます。

光合成生物が増え、酸素が出しすぎてしまい、それによってメタン菌が激減！

メタンは酸素と反応しやすく別の分子に変化してしまっただけなんだ。

地球の温度はこうして下ってしまい。全球凍結の末路をたどってしまった。

ここで注目したいのは、全球凍結の原因が生物自身にあったということです。

地表が氷に覆われていれば光合成もできないね。

どうする生物。どうするご先祖！

ところでゆきちゃん温泉は好き？

ゆきちゃんからはあどけない返事が返ってきた。

好き〜っ

あっ、ちょっと妄想（照）。でもメールは紳士的に続ける。

地球の真理その6

聞くまでもなかったね。ゆきちゃんの祖先も大好きだったみたい。
何しろ地球の地熱地帯つまり温泉で光合成生物を中心として他の微生物が生き延びたんだ。
人間の温泉好きのDNAは既にこのとき組み込まれていたのかもね。
そして生き延びたご先祖は全球凍結を乗り越え驚異的に進化する！
どんな風に進化したかって？
微生物から脱却。そう。生物は大きくなったんだよ！
プテリデニウム。微生物ではない最初の生物の名前です。
この頃もまだ海にしか生物はいないんだけど、プテリデニウムは魚でもなく植物でもない
体全体が唇みたいなヘンテコな生き物。
そしてプテリデニウムの他にも海底に沈んでいる栄養分を食べていろんな種類の生物が誕生したんだ。
なかには脊椎の原型をもった生物も誕生したんだよ。
おっ人間にまた一步近づいてるね。
おたまじゃくしのような姿をしていたんだって。かわいいご先祖様だね。

かわゆい

ややこしや～。ややこしや～。

ちょっとややこしくなったから、おさらいするね。

温泉の元である火山が氷の下にあり、これが二酸化炭素を溜めのため、新たな温室効果をもたらしました。

この直後、地球は酸素に満ち溢れます。

意外に思うかもしれないけど、それまでの地球は酸素が少なかったんだ。

その量は現代の20分の1。

海底火山が噴火し氷が解けると膨大な二酸化炭素ができました。

そのため気温が一気に上昇。マイナス50℃からプラス50℃まで上昇したと考えられています。100℃も上昇したのですから当然異常気象になります。海面は蒸発しハリケーンを誘発。それも現代の規模とは比較にならないハリケーン。その名はハイパーハリケーン。

このとき海底には温泉から噴出した栄養分つまり酸素が溜まりに溜まっていてこのハイパーハリケーンが海をかきまぜ海全体に頒布される形になりました。

光合成生物はこれを逃さず海全体に広がって行き、さらに大量の酸素をつくったのです。

こうして地球は生命が育つ環境を整えていきました。

これは5億年前くらい前の地球の話です。

ゆきちゃん！イチゴの真理と同じく地球もピンチ（ストレス）をチャンス（エネルギー）に変えてない？

ゆきちゃんも地球に負けず、さらに女を磨いてください（このメールのタイトルはいい女になるシリーズだったこと忘れかけていた）

次回からタイトルを生物の真理に変更します、このままメール続けても大丈夫？

ここまで調子よく来ていたけど、ここからしばらくゆきちゃんからのメールが途絶えた。

何故だ？メールを読み返してみる。

自問自答してみる。

僕みたいな平凡な男が、ゆきちゃんのようなかわいい女に上から目線で女を磨けとはちょっと生意気なんじゃないか？

段々弱気になってきた。このまま返事来ないかも・・・

数日間ゆきちゃんからの返事がない。

堪えきれず、返信もないままメールを続行することにした。

生き物の真理 1

試練のたびそれを乗り越え進化する生き物。

試練は続きます。今度の試練は何？

4億5000万年前の地球は赤道直下に小さな大陸が3つありその間に海がありました。

地球上に酸素が増えたおかげでここでは多くの大型生物が生まれ育っていました。

まさにパラダイス。もちろん人間の祖先もいます。アランダスピス。20cmくらいのひれがなく、のろまでとぼけた魚です。

この頃生存競争が激しくなります。

原因は地球内部のマントル対流。

マントル対流により大陸は耐えず移動を続けています。

そのため当事3つの大陸に囲まれていた海は大陸同士が接近し4億年前消滅してしまいま

した。

ここも敢えて質問をせず続けることにする

生き物の真理 2

3 つの大陸がひとつになりアランダスピスたちが生きる海は大陸の周りにわずかに残るだけになりました。

生存競争は激しさを増したのはこのためです。

魚のなかには大型になり牙をもつものも現れました。アランダスピスもユーステノプテノンに進化しました。ユースケサンタマリアじゃないよ。わかってる？失礼\(_\)

ひれがありおよぎが上達しました。(よろこび～)

しかしそれだけでは生き残ることはできませんでした。

ユーステノプテノンは海から去り新天地を求めます。

さてその新天地とはどこでしょう？

質問形式にはしたものの間髪いれず続けていく

生き物の真理 3

北の新地なんてボケをかましてほしかったなあ

え～。新天地とは大陸と大陸の間、つまり溝です。

当時の大陸は荒涼とした大地がひろがっているにすぎずユーステノプテノンが棲めるようなところではありません。しかし大陸同士の衝突によって隆起しました。そう山ができたのです。

山は雲のながれをさえぎり雨を降らせ大陸と大陸の溝に水の流れができます、つまり川。

この川こそが新天地なのです。

祖先たちは大型の魚から海から川へと逃げこんだのです。

そしてここでも試練と進化が・・・

その頃植物が陸上に姿を現しはじめます。コケやシダです。しかし依然として大地は剥き出しで治水できずひどい乾期になるかと思えば雨季には濁流。

ユーステノプテノン達魚類はそのたびに数を減らします。

しかし試練のたびに環境に対応するのが生物のいいところ。

救いの神となったのは植物アーキオプテリスです。

3億7000万年前に誕生した地球最古の樹木です。

木は大地に根をはり土壌を安定させます。いままで太陽が照りつけるだけだった大地に日陰ができました。おそらく劇団ひとりも咲いたことでしょう。

ってそれはない(° °;) \(-;-)

生き物の真理 4

アーキオプテリスが誕生したことにより次々と森ができ、同時に湿地帯や泉なんかもできました。

そこは魚にとって新たな棲家となったのです。

アーキオプテリスが落葉すると微生物がそれを分解し栄養とし、さらにその微生物を魚が食べるといったいわゆる食物連鎖ができます。こうして淡水にも新しい世界ができあがりました。

やっとなつかんだ幸せ。

だけどまたまた試練が襲いかかる。

今度は一体何？

矢でも鉄砲でももってきやがれ！

もちろん次なる試練は矢でも鉄砲でもありません。

試練は長い乾期です。

乾期になると水位がさがり水温があがると酸素が減ります。魚はみな酸欠状態になりました。海とは違った試練が待ち受けていたんです。

しかしここでも祖先は試練に打ち勝ちます。

水中が酸欠とはいえ地上には空気が満ちています。そこで魚はえらではなく肺をもつようになり肺を使って呼吸をはじめたのです。

肺があるってことは実はすごいことです。

何故なら陸上に進出するには絶対不可欠な器官なのですから！

肺をもったら先祖は次にどんな手をうつのか？

あっ答えをいってしまった。

先祖は肺の次は手をもつのです。

しかし最初に魚に手ができたのはアカンソステガ。しかし上陸用の手ではありませんでした。

じゃあ何のための手なの？質問はごもっとも。

実は淡水にも天敵となる巨大魚が進出してきていたのです。

ハイネリア。体長は5mもあったといえます。

一方のアカンソステガの体長は1m。スピードもハイネリアのほうが上。これはもう、かつこの餌食です。

そこでアカンソステガはハイネリアのいない浅瀬で暮らせるように水底を歩いたり水草の小枝をかきわけたりするため手を進化させたのです。

争いを避けるのもひとつの手なんだね！

ここまで来ると手は陸上生活にも適した進化をします。いよいよ祖先は魚から陸上動物に進化を遂げる準備ができあがりました。

その動物がペダルペス

3億6000万年前の出来事です。

上陸したあとの脊椎動物の進化は目覚ましく多種多様な動物になりました。

さあ次回、祖先はいよいよ哺乳類に！

でもそのためにはまたひとつ大きな苦難を乗り越えないといけないんです！（つづく）

ここでうれしい誤算。質問にもなっていないにもかかわらずゆきちゃんからメールが入ってきた。

なんか大学の講義より めっちゃ 興味湧くわあ

もっくって話すの上手だね

じゃあ この頃には哺乳類以外はもう全部出現していたの??!!

ありがとう

ゆきちゃんに読んでもらえると思ったらどんどん書けるから不思議。

哺乳類以外もまだまだ出つくしてないよっ

まだまだ進化の途中。

例えば恐竜もこの頃はまだトカゲのよう（かわいい）

すかさず、ゆきちゃんは返信をくれる。

毎日メールありがとう

その5楽しみにしてるわあ

てか豚インフルエンザやばいね!!
大阪兵庫で感染者 140 人だって!!

おはよう

ホントすごい感染力やなあ。今朝の発表ではさらに増え 165 人
インフルエンザのウイルスというのも哺乳類にとってはきっと進化のための試練なんやね
まずは生き残るために予防だね

昨日より増えてる!!!

ちなみに今日からあたしもマスクの仲間入り。

哺乳類の試練だね!!!

でも試練を乗り越えたらすごい強い免疫力できたりして。

ゆきちゃん！ちゃんと読んでくれてる！！

生き物の真理 5

肺をもち陸上に進出した生き物たち。

この頃になるとディイクドンという草食動物やゴルゴノプスという肉食動物がいました。

しかし彼等は産卵による繁殖方法なのですが、歯や骨格は哺乳類そのもの。

そのため彼等を哺乳類型爬虫類と呼びます。

ちなみに僕らの祖先はイタチに似たキノドンという動物になっています。恐竜の祖先もいます。双弓類といわれる動物です。この間ちらっと話したね。まだまだトカゲのような大きさです。

地上にどんどん生物の種類も増え、それぞれが繁栄し豊かな生態系が築かれたかにみえたのも東の間。

まあ東の間といってペデルペスが上陸してから 1 億 1000 万年経ってるけどね(--;)。

なんと！地球上の生物の 95%が死滅するという悲惨な事件が勃発します！！！！

つづきは CM の後...

あの外国語部門アカデミー賞を受賞した おくりびと の原点をあなたに！

納棺夫日記 青木新門著 文春文庫 定価 467 円

一応 CM を入れてみる

この間お店で話したとき、「おくりびと」の話で盛り上がったのだ。

生き物の真理 6

諸行無常。地球もまた絶えず地殻変動しています。

地球表面をバラバラに移動している大陸が一ヶ所に集まる状態を超大陸パンゲアといいます。最近明らかになったことですが、今から 2 億 5000 万年前がそのパンゲア状態でした。

パンゲアを深い海溝がぐるりと囲むと、その海溝から海の底を形成していた岩石が地球内部のマントルに沈みこんでいきます、そしてそれらは核に向かいます。

その反動で今度は核から地表へ向かう上昇流がうまれます。

スーパーブルーム現象といわれています。

これは常軌を逸したエネルギーです。直径なんと 1000 キロ！この超メガトン級の火の玉が地球内部から突き上げてきます。

地球全域にながれでた溶岩が覆います！

こうなっては生き物の命などひとたまりもありません。

それだけではありません。スーパーブルーム現象は、近年石油や天然ガスに代わる新エネルギーとして注目を浴びている水とメタンガス結びついてできるメタンハイドレードの大量発生を誘発します。

メタンハイドレードは温度があがると元の体積の 160 倍ものガスを発生させる特殊な物質です。

どうなるかはもうわかるね？

そう。

スーパーブルームで二酸化炭素が増え地球の温度が上昇しメタンハイドレードが深海で解け大量のガスが大気に噴き出しさらに拍車をかけて地球を温めます。

ダブルトラブル。

むしろ僅か 5%とはいえ生き残ったものがいたのは奇跡といってもいいくらい的大型生物誕生以来の最悪の事件だったといえるでしょう。

ご先祖のキノドンは運よく生き残りましたが、さらなる試練が襲ってきます。

酸欠です。水の中で酸欠になり肺をもち陸上に進出したご先祖がまたもや酸素不足にあえぐことになろうとは。

しかしそれでもなんとかご先祖様はいきながらえます。

それから約1億年経過するとある逆転現象が起こっていました。

ここで久々に質問！

ある逆転現象ってななんだ？

地球ふしぎ発見っ！

あたったらモックン人形です(笑)

ゆきちゃん、「草野仁の地球ふしぎ発見」みたことあるかなあ？

またまた難しい質問だね(´Д｀)

その生き残った5%にシダとかコケの植物があつて、それらが繁殖してまた酸素をたくさん作り出した!!!!

それか地下に逃げてたプランクトンが復活して同じく酸素を作り出した!!!!

今回は答えを2つ(´Д^)

察するに、適当に答えているわけではなくメールを読み返して真剣に答えてくれている。正解不正解など関係がない。

生き物の真理 7

1億年後の地球です。

30mの草食恐竜アパトサウルスや最強肉食恐竜アロサウルスが君臨する地球の姿をみることができます。

答えは恐竜時代の到来です。

トカゲのようだった爬虫類恐竜は巨大化し、ご先祖のキノドンはネズミのような小さな生き物に姿を変えていました。

逆転現象を検証します。

恐竜などの爬虫類は、骨や呼吸器官を進化させたのです。

具体的には気嚢という袋を使って肺に空気を取りこむ経路とはきだす経路をわけたのです。

現代ではちょうど鳥の肺がそのような仕組みです。

この仕組みは哺乳類の肺よりも3倍もエネルギー効率がよいのだそうです。

こうして恐竜は低酸素時代を乗り越えました。

一方哺乳類は？

哺乳類は呼吸器官ではなく呼吸効率を改善しました。

具体的にはおなか全体を覆っていた肋骨をなくし胸を覆う程度にとどめ横隔膜を備え、肺に空気を送ったり出したりする手助けをさせました。キノドンにかわるトリナクソドンがこのように進化したご先祖です。

この時点での繁栄は、爬虫類恐竜が一步リードしましたが、肋骨をへらした改善策は次へのステップにつながります。

哺乳類はおなかを横にして母乳を飲ませることができるようになりました。

さらにもうひとつ。

卵ではなくおなかで子を育てる胎生への進化。

トリナクソドンからエオマイアとご先祖は進化しました。

低酸素時代。卵で育てるよりおなかの中で育てるほうが酸素と栄養を与えるのにより安全な方法なのです。

また、この進化はいままでの進化のなかでも特筆すべき画期的進化だといえます。

何故なら哺乳類は、このとき愛に目覚め、慈しむ心を宿したからです！

もっくん人形～（涙）

じゃあさ、それまでは卵で子孫を残す動物には感情はなかったの???

生き物の真理 8

ほとんどの生き物に性別があり発情はします。

でもそれは種の保存のための本能。

どちらかというと自己本位。

その行為にどこまで愛があるかという、かなり希薄でとくに継続性に欠けるんじゃないかなあ？

愛という表現をしたけど、胎生のそれは母性といったほうが適格かもしれません。

自分のこと以上に相手を守ろうとする本能。

母性本能が発情本能を上回った時、それを慈しみというのだと思います。

これって名言？

例えば爬虫類、昆虫そして思春期の男の子。

たぶん彼等は発情本能のまま生きています(笑)

もちろんそれがいいとか悪いとかはだれにもわかりません。
ゆきちゃんの質問は、僕がいままでしてきた質問よりも何倍も難問ですね。
愛情という形のないものを伝えることはとても困難です。
でも、愛は奪うものでも与えるものでもなく、気がつけばそこにあるものです。
なあんて
これはミスチルの名もなき詩のフレーズでした（笑）

素晴らしい解答だね(*´▽`*)
メール保護ってこ（笑）
その9は明日??!!

あれ？ゆきちゃんメール楽しみにしてくれてるんじゃない？（勇）

メールの保護？慈しみの心をありがとう(笑)
その9明日送ります。
生き物の真理は、進化ごとにタイトルを変えながら現代人になるまで続きます。
今日はこれにて
おやすみなさい

楽しみにしてるなり
おやふミー

おやふミーって。他人行儀なメールから明らかに親近感を持ってきているぞ！

生き物の真理9

哺乳類が慈しみの心をもつようになってから1億6000万年後。
つまりは今から6000万年前。（ようやく億の単位がなくなりましたよ）
巨大隕石の衝突によりまたまた大量絶滅してしまいます。
ここで恐竜時代は終焉！
そんななか我が哺乳類は辛うじて生き延びることができました。

こののち地球上の酸素濃度は順調に回復。
すると哺乳類がみるみる成長していきます。
先祖は進化し霊長類に！
この成長には根拠があります。
脳が発達したのです。
脳は多くの酸素を消費します。地球には消費にまさる酸素が満ちていたのです。
祖先は、酸素の安定供給により高度な知能を獲得することになるのです。
ゆきちゃんも試験勉強するときは、勉強はじめるよりもまずは酸素吸入ですよ（笑）
ここからは哺乳類を細分化して話を進めます。
そしてここから僕らのご先祖はサルです。ご先祖の文字をみればサルをイメージしてください。
ウキウッキー

霊長類の真理その1

カルポレステル。全長 15 センチ。
恐竜時代が終わった直後の霊長類の祖先です。
親指が内に曲がり、ものを掴む霊長類ならではの形をしています。
しかしせっかく恐竜がいなくなったというのに彼等の活動は夜行性で森の中で隠れるように暮らしていました。
あまり知られていませんが恐竜時代のあと鳥たちの全盛期がありました。
それも巨鳥。なんとライオンくらいの頭をもった肉食鳥類。
その名はディアトリマ。でかくなりすぎ翔ぶことはできなかったけど(笑)
ディアトリマは、まさに地球の支配者。
カルポレステルが捕まれば一貫の終わり。
そのため、木に登り木の実を食べながらひっそりと暮らすしかなかったのです。

ゆきちゃんが退屈しだしてるんじゃないかと心配したけど大丈夫だったみたいだ。

題名変わってるし～

いよいよ新章突入やね（わくわく）

てか、カルポレステルってなんかCGだけどテレビでみたことある気がする!!

ほんまに小さいやんね

おっと～カルポレステルを知ってるなんて
見た目はリスみたいなあいらしい姿をしています。

霊長類の真理その2

前回ディアトリマが地球の支配者といいましたが、これは正確な表現ではありません。
この頃変動を続ける大陸は一時のパンゲアの状態から大きく変動していました。
ディアトリマは、現在のヨーロッパから北アメリカあたりに生息し他の大陸でもディアトリマ以外の巨鳥がその地を支配していたのですが、アジアだけは例外でした。
その頃の大陸配置ではアジアとヨーロッパの間には大きな海峡があり、アジアと北アメリカの間には氷河がありアジアと他の地域と分断され同じ地球でありながら、生物が別々の進化を遂げていたのです。
そのためアジアだけは肉食哺乳類がその地の王者となっていました。
ハイエノドントがそれ。
名前のごとく現代のハイエナのような姿をしていました。
さて、恐竜絶滅から 1000 万年後、またまた温暖化の波が地球に訪れます。
またまた大規模な大陸分裂が起きたのです。
そして再びメタンハイドレートが温められメタンガスを発生。
それが高温のマグマに触れ噴火。
もう地球の歴史を知ってるぼくらからすればお決まりのパターンですね。
そして地球の気温が上昇しました。
同時にアジアと北アメリカの間の氷河が解け、ディアトリマとハイエノドントの両雄がご対面。
さあ勝つ（生き残る）のはどっちだ？

ハイエノドント!!!!

理由は、彼らは木に登れるし、逃げるためにもっと智恵を働かせて、頭が良くなるから後世でも生き残れる

霊長類の真理その3

ゆきちゃんが当たった♪ゆきちゃんが当たった♪（ハイジ風喜び表現）

ヤッタネ！

でも残念やね。どうしてスーパーモックン人形かけておかなかったん？

ハイエノドントは体重5キロ。

一方のディアトリマは200キロ。大きさでは明らかにディアトリマが優勢でしたがスピードと集団戦法に勝るハイエノドントが勝利。

ちょうどハイエナやチーターがチーム編成でシマウマなどの獲物を捕まえるときのようなイメージですかね？

その果てにディアトリマ達巨鳥は地球上から姿を消しました。

余談ですがハイエノドントは木には登れません(笑)

霊長類の真理その4

キマシタ！！ついについに真の哺乳類時代の幕開けです。

といっても霊長類にとっての時代の幕開けではありません。

霊長類にとってこの時点は時間でいえば草木も眠る丑三どき。

夜明け前の前くらいにあたるでしょうか。

ハイエノドントなど肉食哺乳類に脅え、木から降りられない毎日がまだもう暫くつづくのです。

だいぶ進んだねo(^-^o

そもそも霊長類って何なの??

サルって説明したんだけどね。まっかわいいから許す！

進んだ進んだ\(^-^)/

何しろスタートは40億年前バクテリアに似た生物がご先祖様だったんやからねえ。

霊長類は哺乳類からもっとも進化した種類のことで猿類、人類のこと

哺乳類とは、卵ではなくお腹で子を育て、生んでからも母乳で子育てする脊椎動物。

脊椎動物とは、背骨のように柱となる骨で体を支える動物で、無脊椎動物とは...

あれ？いつの間にか大分時代を遡ってるう・・・

霊長類の真理その5

ハイエノドントの勝利の頃から地球の温暖化がつづきます。

このことが植物にも変化をもたらします。

針葉樹と広葉樹の逆転です。

いままでそんなに大きくならなかった広葉樹が巨木に成長するのです。

そしてその広葉樹の成長が霊長類の進化を育みます。

広葉樹は枝を横にのぼすため樹木同士が重なりあい、霊長類は木々の間を自由に行き来できるようになったのです。樹冠といいます。

餌を求めるとき木から降りる必要がなくなり、また木に登ることのできないハイエノドントの恐怖から解放されたのです。

そして霊長類は木の生活を続ける過程で目を進化させます。

当初顔の真横にあったのが正面に並ぶようになりました。

それがどうしたの？

ということなかれ！

正面に並ぶということは視野が狭くなる反面、両目の視界が重なるためより正確な距離感をつかめるようになったのです。

いわゆる立体視の能力です。

サル惑星となった地球は、どんどん森を広げ、美しい緑の星となりました。

でも安心するとあるんだよね。試練（泣）

3300 万年前、その頃亜熱帯だった南極が氷はじめたのです。

南極の氷は、地球全体を冷やします。

広葉樹の森も激減します。

しかしサルはその数を減らしながらも次のステージに進みます。

目の後ろの骨に壁ができたのです！

ってどういうこと？と思うでしょ？

わかりにくいことだけど、この壁は人間にも見られる進化の末の大事な特徴です。

網膜にフォベアと呼ばれる黒い点があるのですが、これは光を感じる視細胞です。これではっきりものをみることができます。

そしてうしろの壁は、眼球を支え視界の中心に固定できるようになったのです。

高い視力を持つことで寒冷化の厳しい環境を生き残ることができたのです。

何故だかわかる？

ごめーん。わかんない～

霊長類の真理その6

視力がよくなると つぎに表情というものがうまれたのです！

チンパンジーなどの真猿類と呼ばれる猿には皆、表情筋があります。

多様な表情を使い、互いを認識し気持を伝え、さらには仲間のなかでその優劣や秩序をつくりだしたのです。

表情は、ただ群れるのではなく共同作業や分業といったことも可能にし社会を形成するにいたったのです。

まだ先の話ですが、サルの仲間の目と人間の目との決定的な違いは白目の部分があるかないかです。

本来、野生の生き物にとって白目部分は目立ちやすくすなわち狙われやすいため、あると危険なのです。

反面、表情をよりゆたかにし相手をみつめるという意思表示を明確に示すことができる。いわば人間はコミュニケーションの最大の武器のひとつともいえるものを獲得したことになるのです。

白目だけだと怖いけどね（汗）

さあいよいよご先祖は、森から草原へと駆け出します。

そっか～

てか白目だけだとかっわ～い（笑）

人類の真理その1

およそ 700 万年前。

ご先祖は真猿類から進化し、二足歩行をはじめます。ついに人類の誕生です。

それから 300 万年たった頃の人類をアウストラロピテクスといいます。

もう背骨もまっすぐになっています。

もっとも腕は長く身長は 140 センチくらいなので、このあたりはまだチンパンジーの面影を残しています。

主食も同じように果実や木の実。

しかしその主食の不足が深刻な問題となります。

食糧危機ですね。

原因は熱帯雨林の現象。なにやら現代と似てますね。原因のそのまた原因はね（秘）

つづく

気になるう～。もっくん意地悪だね（笑）

本当に意地悪をしてみた。というよりも仕事が忙しくてメールを打つことが難しかったこともあるのだが、2日間放置状態になった。

もっく～ん。原因の原因はな～に？

じらさないでお・し・え・て

惚れてまうやろ～（こればかり？）と心の中で思ったけど、返信を我慢した。

人類の真理その2

当時の人類の分布はアフリカに集中しています。

原因はそこからは遠く離れたヒマラヤ山脈のようです。

およそ 2000 万年前に北上アジア大陸と衝突したインド大陸。

その後隆起しつづけた世界の屋根となったヒマラヤは地球の天候を左右するまでになりました。

ヒマラヤの上空で暖かく乾燥した大気が強い上昇気流ができアフリカに吹き降ろされました。

この影響で雨が極端に少ない季節ができました。

降水量が減ると熱帯雨林が熱帯雨林でなくなります。そこで人類は森を捨て、草原でなんとか生き残るためホモエルガステルとパラントロブスロブストスという 2 種類に枝分かれして進化します！

200 万年前の事です。

ホモエルガステルは身長 170 センチと大柄ですらりとしています。体毛も薄くなりました

パラントロブスロブストスは毛深く身長 150 センチでズングリ型。顔の周囲に筋肉がありそれを支えるため頭に突起がありました。

さて問題！

この二種類の人類が枝分かれした背景は食糧不足がからんでいます。一体どのような食生活に枝分かれしたのでしょうか？

ホモエルガステルが男で、パラントロブスロブストスが女 ==

それか〜...縄文人と弥生人みたいに食べるものが肉食メイン(狩猟)と草食メイン(採取)に分かれたとか？

人類の真理その3

そのとお〜りっ！後半部分がその通りです。

ちょうど縄文人と弥生人みたいに食べるものが肉食メイン(狩猟)と草食メイン(採取)に分かれたのです！

パラントロブスロブストスはハイポクセスなどの栄養価の高い植物の根を食べました。

球根は果実に比べ硬いため大きな歯と顎の筋肉を必要としたのです。

ホモエルガステルの場合は肉です。肉食。

ただ最初は狩をするのではなく、肉食哺乳類の食べのこしを拝借していたようです。サーベルタイガーなどの食べ残し。

彼等はホルモンを好んで食べるから骨にひっついた赤身の部分がそのままになっている。

もしかしたら禿げ鷹のような生き物と奪いあったのかも知れないね。

でも他の動物から拝借する方法ではとても食糧供給は不安定で民族大移動を強いられることになった

そのため、すらりとした体格になったのです。

この2種類の人類以外にも計20種類の祖先が確認されています。

しかし1種類をのぞき絶滅してしまいました。

パラントロブスロブストスも100万年後絶滅します。

その原因はわかっていないのですが、ホモエルガステルに比べ移動範囲が狭かったため危機に直面したとき、壊滅的な打撃を加えられてしまったのではないかとモックンは勝手に推定しています。

一方、世界各地にちらばって生きていたホモエルガステルは幾度の困難にも全滅せず生き延びたんじゃないかな。

今回の正解者のなかから希望者1名様に高級焼肉をご招待させていただきます

早いもの勝ちです！

あなたも是非希望してホモエルガステルのように生き抜いてください！

やった～（祝：正解）

てか、もっくん人形かけんの忘れた。。

でも焼肉は申し込む！！

抽選でなくて1人だけやから必然な気がする（笑）

さりげなく、デートの申込だったんだけど。ゆきちゃんわかってんのかな？

でも何はともあれ焼肉デートだ。

祝 おめでとうございます

正解者のなかから厳選なる抽選の結果、あなたを焼肉にご招待させていただきます。

日時はモックンとゆきちゃんの予定が一致したとき

無期限有効。

場所はおってあとで打ち合わせしましょう

まずは当選のお知らせでした(^3^)/

と、メールしてからこのことについての返信がゆきちゃんからなかったのが気になる。

人類の真理その4

生き延びたホモエルガステルは劇的に進化をしていきます。

特に脳。脳が飛躍的に大きくなったのです！

肉を主食にしたホモエルガステルだけが不思議なことに脳を巨大化したのです。

以前、脳が非常に多くの酸素を必要とするといいましたが肉という高カロリーの食物を食べることで、潜在的な能力が目覚めたのかもしれない。

そして知恵をしばった狩を次々編み出します。

頭を使えばさらに脳は大きくなる。

今でこそ肉食より草食のほうが知的なイメージがありますが、肉食こそが人類を進化させたのです！

ホモエルガステルが進化しホモエレクトスとなり分布はアフリカからアジアへと広がります。

ジャワ原人、北京原人となります。
そしてそしてそして、
大変長らくお待たせ致しました。
およそ 20 万年前ついにアフリカ中央部でホモサピエンスが誕生します。
ぼくらですよ！ゆきちゃん！！

え？わたしたちってホモサピエンスなの？

ホモサピエンスの真理その1

いよいよ最終章となりました。
実をいうとホモエルガステルのなかから派生しぼくらホモサピエンスと同じく生き延びたもうひとつの人類がいました。
ネアンデルタール人です。
脳の大きさはホモサピエンスと同じです。
身長も同じでからだつきはむしろネアンデルタール人のほうが頑丈です。
ネアンデルタール人はアフリカからヨーロッパに進出して寒さにも適応していました。
しかししかし 3 万年前に絶滅しました。
生きていくために必要な基本的な能力はホモサピエンスと比べても違いがなかったと考えられているというのに…
何故絶滅したのかわかる？

しばらく待ったがゆきちゃんからの返事はない。

ホモサピエンスの真理その2

質問が難しすぎた？
ごめんね ごめんね〜っ！（U字工事風）
二つの人類の頭蓋骨を調べるとわずかな違いがあります。
ネアンデルタール人は頭蓋骨裏側の中央が平になっています。
ホモサピエンスの場合は窪んでいます。のどの上にあたる箇所です。
この違いが限りなく小さく、小さいのに大きな差なのです。

平か窪んでいるかでのど仏の位置が変わります。

ホモサピエンスのように窪んでいるとのど仏が低い位置に来ます。

のど仏は、気管と食道がわかれるところにあり、それが高い位置にどが短くなり話す能力としては不利になります。

のど仏の内側に声帯があり声帯から上ののどの部分は気道です。

話すときは声帯で音をつくり気道で共鳴させます

気道が短いと共鳴させられず話せる音が少なくなります。ネアンデルタール人は母音がうまく発音できなかったのです。すなわち複雑な会話ができなかった。

恐ろしい事実。なんとそのためネアンデルタール人は絶滅してしまったのです。言葉がいかに大切かを改めて意識する必要があります。言葉は経験など必要な情報を伝達し後世にまで知識を残せるようになったのです。

ネアンデルタール人が絶滅する直前ヨーロッパはひどい氷河期。動物たちは季節のうつろいに合わせて群れで移動します。ホモサピエンスは言葉を使ってその情報を交換し計画を練りました。

言葉は人類の新しい進化の原動力！なのです。

生物の進化は遺伝子の偶然の変化で起きます。もちろん長い時間が必要です。

言葉がその壁を破り進化の速度を急速に早めたのでした。

ホモサピエンスの真理その3

1 万年前から地球は再び温暖な気候になりホモサピエンスの繁栄する時代が始まりそして現在に繋がります。

果たしてこの先ぼくらは進化し繁栄していくことができるのでしょうか？

霊長類が出現したのでさえわずか 6500 万年前。ましてホモサピエンスの誕生などは地球の歴史から数えればつい最近のこと。

言葉を操ることができるようになった人間は明らかに物凄い進化を遂げたといってもいいでしょう。

しかし恐竜たちがそうだったように最先端の進化を遂げたものには必ず大きな試練が待ち受けています。

過去から想像するに近い将来（といっても数十万年後）ホモサピエンスは進化あるいは絶滅しこの世にいらなくなります。

私達は常に大きな岐路にたたさされているのかも知れません。

しかし地球人あるいは地球生物としてそう簡単に滅びるわけにはいきませんね。

次の酸素不足や隕石の衝突やスーパーブルームさえも予測して乗りきらないと…

46 億年続く命のリレーを未来の生命に繋ぐために今を生きる。

これが地球生命体の使命にほかなりません！

End

地球に生まれてよかった〜っ？（あとがき）

46億年の地球通史を終わります

ちゃんと二人で携帯授業という新しい分野を開拓しましたね(^-^)

モックン教授&現役美人女子大生ゆきちゃんの個人レッスン(笑)

それにしても進化と試練は常に隣あわせ。

試練がなければ進化もない！

また恐竜の気囊システムと哺乳類の横隔膜のようにその時最適なものが最後まで生き抜く
というものでもなく、マイナス部分がプラスに働くことがあるから面白い。

急がば回れっていうやつかな。

そういえばこの話の最初のタイトルは いい女になるシリーズやったね。

なんでこのタイトルやったかは、わかるよね？

進化論を説いたダーウィンはいいます。

強いものや、賢いものが生き残るのではない。変化に対応したものが生き残るのだ。

そしてミスチルの桜井君は歌う

♪高ければ高い壁のほうに登ったとき気持ちいもんな

もっと大きなはずの自分を探す終わりなき旅♪

F i n

すばらしい講義だったよお

もっくん。ありがとうね

そうそう。もっくん。

わたしお店やめることになったの。

それからもうひとつ重大発表があるの

じつはあ……

わたくしことあいか（ゆきの本名で一す）は

結婚しまーすっ（ジャーン！）

ほんとにいろいろ反対意見もあったんだけど
もっくんのおかげで試練を乗り越えられたよ

あいか 結婚してもっともっといい女になるね

そして エオマイアに負けないいい母になるねー

バイバーイ

これ以降 メールはパタリととまった

はあ・・・

話の切れ目は縁の切れ目か

地球の進化の話をしておいて なんの進歩もない俺

一方 ゆきちゃん ああ あいかちゃんか・・・

どっちでもええわ

畜生一ッ！ アバヨォ～

金輪際、クラブ通いから卒業だあ～！

おわり

※ この物語はフィクションです

(NHKスペシャル「地球大進化」から引用。)